

第45回 日本胸腺研究会

プログラム・抄録集

【会 期】 2026年2月14日（土）

【会 場】 藤井節郎記念医科学センター（徳島大学蔵本キャンパス）

【会 長】 松井 尚子（徳島大学大学院医歯薬学研究部臨床神経科学分野）

主催事務局 徳島大学大学院医歯薬学研究部臨床神経科学分野（脳神経内科）

〒770-8503 徳島市蔵本町3-18-15

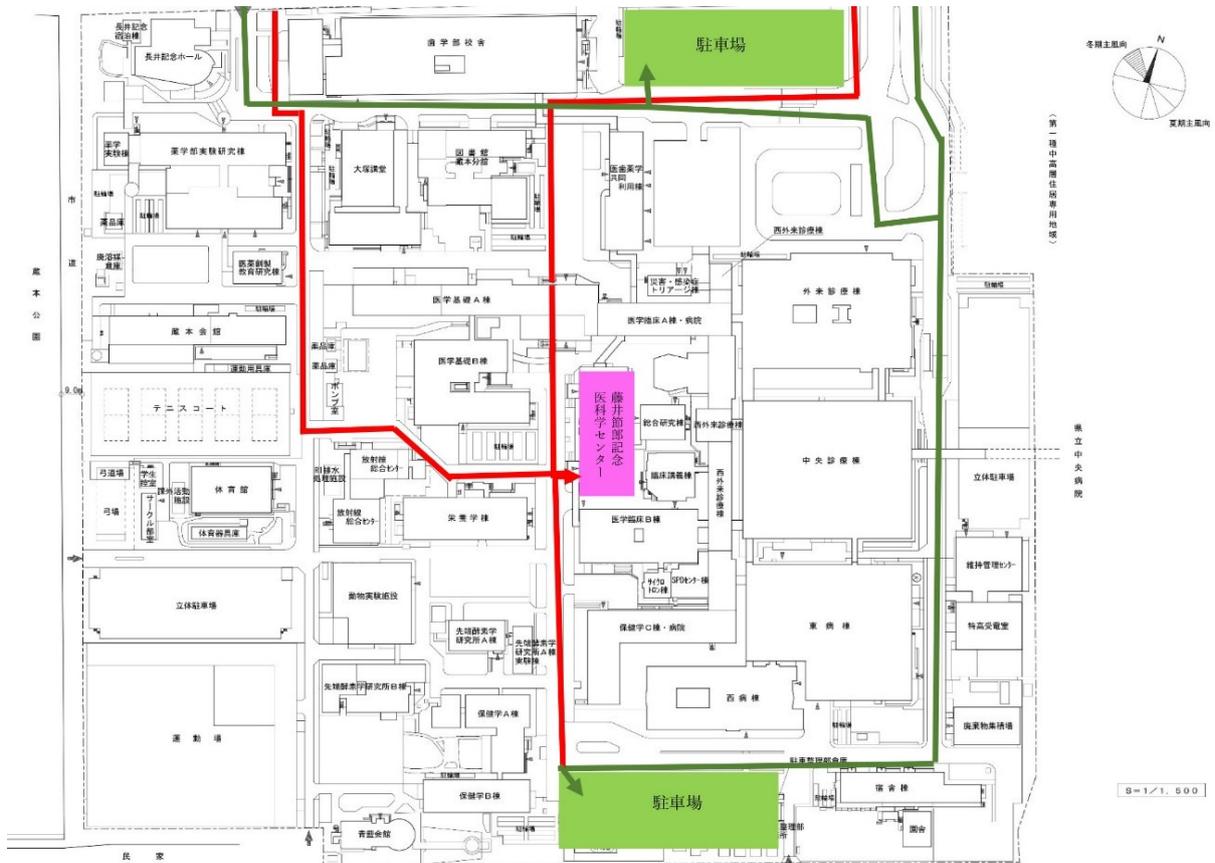
Tel: 088-633-7207 E-mail: neuro@tokushima-u.ac.jp

会場および交通案内

【会場】 藤井節郎記念医科学センター（徳島大学蔵本キャンパス）

〒770-8503 徳島市蔵本町3丁目18-15

<蔵本キャンパス>



<蔵本キャンパスへのアクセス>

シャトルバス運行について（運航区間 徳島駅前—会場前）

徳島駅前 7:45 発 9:00 発

（ホテルサンルート徳島・ファミリーマート前に15分前から待機しています）

会場前 16:00 発 17:15 発

JR 四国線をご利用の場合(徳島駅から約10分)

「阿波池田」または「穴吹」行 「蔵本駅」下車 徒歩5分

徳島市バスをご利用の場合(徳島駅から約15分)

① 番乗り場: 上鮎喰・地蔵院方面行き

「県立中央病院・徳島大学病院前」または「医学部前」(※)下車 徒歩2分

徳島バスをご利用の場合(徳島駅から約15分)

⑬番乗り場: 石井・鴨島方面行き

「県立中央病院・徳島大学病院前」または「医学部前」下車 徒歩2分

航空機、JR など

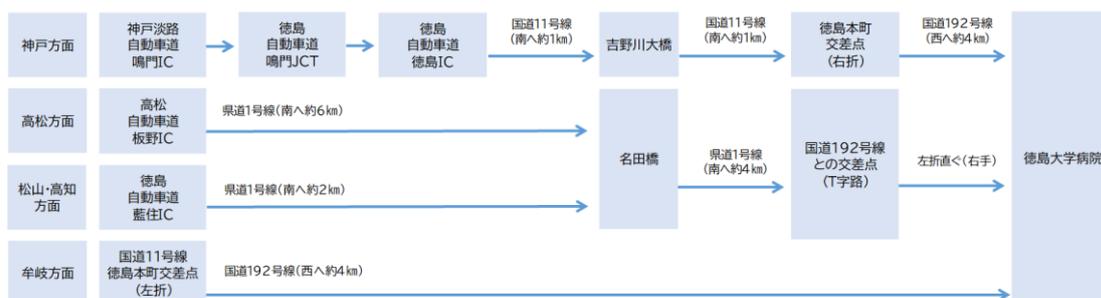


※総合メディカルゾーンに停車するのは一部の路線バスのみです。

タクシー利用



自動車利用



ご挨拶



第 45 回日本胸腺研究会
会長 松井 尚子

この度、第 45 回日本胸腺研究会を徳島で開催させていただくことになりました。伝統ある本研究会の会長を務める機会をいただき、心より御礼申し上げます。

私は、これまで、脳神経内科医として神経免疫疾患の診療、研究に取り組んでまいりました。なかでも、神経難病の一つである重症筋無力症 (Myasthenia Gravis, MG) の胸腺において、『自己のアセチルコリン受容体様構造に反応する T 細胞の排除や制御の確立 (自己寛容) がどのようにして破綻するのか』ということに興味をもち、大学院で、高浜洋介教授・近藤和也教授のもと MG の胸腺を用いた免疫組織学的解析を行いました。2021 年には、松尾秀徳理事の支援を受けて、ドイツのハイデルベルク大学マンハイム医学部病理学教室 (Alexander Marx 教授) に留学し、胸腺腫の基礎研究に従事する機会も得られました。

最初に胸腺研究会に参加したのは、第 25 回の産業医科大学であったと記憶しております。

雪に見舞われやすい時期に開催されることもあり、関東の研究会では大雪で帰宅困難者となってしまったことも思い出の一つです。今回の研究会は、松本満教授開催の第 40 回がオンライン開催となったこともあり、近藤和也教授開催の第 35 回以来 10 年ぶりの徳島現地開催となります。本研究会では、胸腺という一つのテーマに対して、基礎医学研究者、病理医、放射線科、脳神経内科、呼吸器内科、腫瘍内科、呼吸器・胸部外科の専門家が集まり、最新の知見が共有されてきました。プログラムの表紙は、これまで紡がれてきた胸腺研究会をイメージして、隠し絵的なデザインに挑戦してみました。本研究会に参加される皆様にとって、何かしら「気づき」がある研究会となることを願っております。

徳島といえば阿波踊りです。徳島駅から徒歩で約 10 分の所に、阿波踊りが年間を通じて楽しめる阿波踊り会館があります。また、海産物に加えてラーメン、うどん、そば米汁もとても美味しいです。学会の合間に、徳島を楽しんで頂ければ幸いです。

より多くの皆様のご参加をお待ちしております。何とぞよろしく願いいたします。

参加者へのご案内

【会期】

2025年2月14日（土） 8時30分～16時52分

【参加費】

3,000円

参加登録時に参加証（兼領収証）をお渡しします。お名前、ご所属をご記入の上、会場では必ずご着用下さい。参加証を着用されていない方のご入場は固くお断りいたします。なお、参加証及び領収証の再発行は致しませんのでご了承下さい。

【抄録集】

発表者および会員の方は、事前に送付分をご持参下さい。

当日抄録が必要な方は、受付にて販売いたします（1,000円）。

【発表時間】

1. 講演発表時間について

発表時間、討論時間はセッションによって異なります（日程表をご参照下さい）。

2. 発表について

- ・発表30分前までに PowerPoint データを保存した USB フラッシュメモリーを PC 受付にご提出下さい。
- ・用意している PC の OS は Windows11、Macintosh(最新)、画面サイズ Full HD (1920×1080)、画面比率 16：9、4：3 の両者対応可能です。フォントは Windows11 及び Macintosh に標準搭載されているものをご使用下さい。
- ・動画の使用は可能です。動画データは映画&テレビ、および Windows Media Player11 の初期状態に含まれるコーデックで再生できる動画ファイルをご使用下さい（動画ファイル形式は MP4 を推奨します）。

特定非営利活動法人 日本胸腺研究会

第 17 回通常総会のご案内

日 時：2026 年 2 月 14 日（土）

会 場：藤井節郎記念医科学センター（徳島大学蔵本キャンパス）

審議事項

- 1) 議事録署名人の選任（2 名）
- 2) 2025 年度事業報告について
- 3) 2025 年度収支決算および監査報告について
- 4) 2026 年度事業計画について
- 5) 2026 年度収支予算について
- 6) 役員を選任について（代表理事、理事、監事）
- 7) その他

以上

特定非営利活動法人 日本胸腺研究会

代表理事 河本 宏、井上匡美

日 程 表

時間	内容	座長・演者
8:00～	受付開始	
8:30～8:35	【開会の辞】	松井 尚子/和泉 唯信
8:35～9:05 (発表4分、質疑2分)	【セッション1】 症例1 自己免疫	座長：中根 俊成
9:05～9:35 (発表4分、質疑2分)	【セッション2】 症例2 手術	座長：瀬戸 貴司
9:35～10:07 (発表6分、質疑2分)	【セッション3】 臨床研究1	座長：近藤 和也
10:07～10:25	休憩	
10:25～11:05 (発表6分、質疑2分)	【セッション4】 基礎研究1、臨床研究2	座長：河本 宏
11:05～11:45 (発表6分、質疑2分)	【セッション5】 基礎研究2	座長：瀨崎 洋子
11:45～12:00	休憩	
12:00～12:45	【ランチョンセミナー】 共催：アレクシオンファーマ合同会社	座長：滝沢 宏光 演者：奥村 明之進
12:45～12:50	休憩	
12:50～13:05	【第17回総会】	
13:05～13:15	休憩	
13:15～14:00	【アフタヌーンセミナー】 共催：アルジェニクスジャパン株式会社	座長：松井 尚子 演者：長根 百合子
14:00～14:05	休憩	
14:05～14:53 (発表6分、質疑2分)	【セッション6】 臨床研究3 手術	座長：新谷 康
14:53～15:23 (発表7分、指定発言あり)	【セッション7】 外科治療の動向	座長：井上 匡美
15:23～15:35	休憩	
15:35～15:59 (発表4分、質疑2分)	【セッション8】 症例3 手術	座長：松本 勲
15:59～16:23 (発表4分、質疑2分)	【セッション9】 症例4 診断	座長：清水 重喜
16:23～16:47 (発表4分、質疑2分)	【セッション10】 症例5 治療	座長：舟木 壮一郎
16:47～16:52	【閉会の辞】	会長：松井 尚子 次期会長：新谷 康

プログラム

8:30～8:35 【開会の辞】

和泉 唯信（徳島大学大学院医歯薬学研究部臨床神経科学分野）
会 長 松井 尚子（徳島大学大学院医歯薬学研究部臨床神経科学分野）

8:35～9:05 【セッション 1】 症例 1 自己免疫

座 長 中根 俊成（富山大学学術研究部医学系 脳神経内科）

1-1 胸腺腫合併重症筋無力症に Isaacs 症候群を併発しエフガルチギモドが奏功した 1 例

遠藤 裕美

徳島大学大学院医歯薬学研究部 臨床神経科学分野

1-2 重症筋無力症関連筋炎を呈した胸腺上皮過形成の一例

成澤 英司

群馬大学医学部 呼吸器外科

1-3 Good 症候群に対して胸腺全摘術を施行した 2 例

徳田 涼介

市立福知山市民病院・呼吸器外科

1-4 胸腺摘出術 11 年後に発症した Good 症候群の 1 例

牛久保 陸生

NHO 高崎総合医療センター 呼吸器外科

1-5 胸腺摘除後に分子標的薬を導入した若年重症筋無力症の 1 例

中根 俊成

富山大学 脳神経内科

9:05～9:35 【セッション2】 症例2 手術

座長 瀬戸 貴司（国立病院機構九州がんセンター 呼吸器腫瘍科）

2-1 胸膜播種を伴う重症筋無力症合併胸腺腫に対して術前化学療法が奏功し、低侵襲手術にて完全切除しえた一例

篠原 周一

安城更生病院 呼吸器外科

2-2 胸腺摘出術35年後の胸膜播種再発を契機に Thymoma-associated multiorgan autoimmunity を発症した1例

千葉 龍平

北海道大学病院・呼吸器外科

2-3 前縦隔原発 Yolk sac tumor に対して気管・気管支ステント留置を行った1例

近末 智雅

久留米大学医学部放射線医学講座

2-4 無名静脈・心膜浸潤を伴う胸腺非定型カルチノイド

副島 康平

兵庫県立淡路医療センター呼吸器外科

2-5 胸腺腫術後胸膜播種再発に対して経皮的凍結融解壊死療法が有効であった1例

鈴木 嵩弘

慶應義塾大学医学部外科学（呼吸器）

9:35～10:07 【セッション3】 臨床研究1

座長 近藤 和也（医療法人松風会 江藤病院）

3-1 重症筋無力症の難治化に影響する因子の検討

中尾 遼平

徳島大学大学院医歯薬学研究部 臨床神経科学分野

3-2 胸腺癌に対するレンバチニブ治療の TTF と投与量変化に関する実臨床データ解析

竹原 恵美

徳島大学 胸部・内分泌・腫瘍外科

3-3 当科における胸腺腫摘出術後重症筋無力症発症例の検討

高坂 貴行

高崎総合医療センター 呼吸器外科

3-4 腫瘍径 5cm 以上の前縦隔腫瘍に対する手術アプローチ法の検討

北村 嘉隆

神戸大学医学部附属病院 呼吸器外科

10:07~10:25 【休憩】

10:25~11:05 【セッション 4】 基礎研究 1、臨床研究 2

座 長 河本 宏（京都大学 医学生物学研究所 再生免疫学分野）

4-1 転写因子 ASCL1 の発現低下は加齢胸腺内で B 細胞の異所的な集積を惹起する

秋山 伸子

理化学研究所・生命医科学研究センター

4-2 Micronodular thymoma with lymphoid stroma における免疫微小環境とその形成要因の検討

松本 穰

徳島大学大学院医歯薬学研究部 分子病理学分野

4-3 胸腺腫・胸腺癌における Fibroblast Activation Protein 発現

木村 亨

大阪大学大学院医学系研究科・呼吸器外科

4-4 成人胸腺における加齢性萎縮の「まだら状の構造」と残存胸腺組織の再生可能性
— mDIXON 法による臨床観察

青山 益夫

一般社団法人 環境報告研・ 代表理事

4-5 腫瘍倍加速度による胸腺腫・胸腺癌鑑別の試み

福本 紘一

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院 呼吸器外科

11:05～11:45 【セッション 5】 基礎研究 2

座 長 濱崎 洋子（京都大学 iPS 細胞研究所 未来生命科学開拓部門）

5-1 iPS 細胞を活用したヒト胸腺上皮細胞の発生メカニズムの解明と機能再生

濱崎 洋子

京都大学 iPS 細胞研究所 未来生命科学開拓部門・大学院 医学研究科 免疫生物学

5-2 胸腺腫における PI3K-Akt-mTOR 経路と重症筋無力症の関連

土橋 亮太

京都府立医科大学

5-3 T 細胞受容体レパトア解析と遺伝子発現プロファイリングに基づく胸腺上皮性腫瘍の腫瘍免疫微小環境の解析

石田 裕人

大阪はびきの医療センター 呼吸器外科

5-4 胸腺における Ccl21b の機能解析: Ccl21a の機能的優位性の再評価

大東 いずみ

徳島大学・先端酵素学研究所

5-5 胸腺上皮性腫瘍オルガノイドの初代培養法の確立と薬剤感受性試験への応用

亀山 堅司

京都府立医科大学呼吸器外科学

11:45～12:00 【休憩】

12:00～12:45 【ランチョンセミナー】 胸腺摘除術を含む集学的治療の展望

共催：アレクシオンファーマ合同会社

座長 滝沢 宏光（徳島大学 胸部・内分泌・腫瘍外科学分野）

胸腺腫合併難治性 MG の治療戦略

奥村 明之進

大阪大学 名誉教授

大阪刀根山医療センター 名誉院長

登美ヶ丘リハビリテーション病院 院長

12:45～12:50 【休憩】

12:50～13:05 【第 17 回通常総会】

13:05～13:15 【休憩】

13:15～14:00 【アフタヌーンセミナー】 共催：アルジェニクスジャパン株式会社

座長 松井 尚子（徳島大学 臨床神経科学分野）

MG 治療の現状と課題

長根 百合子

総合花巻病院 脳神経内科

14:00～14:05 【休憩】

14:05～14:53 【セッション 6】 臨床研究 3 手術

座 長 新谷 康（大阪大学大学院 呼吸器外科学）

6-1 Multi-port RATS から Single-port RATS (SP-RATS)へ（da Vinci SP system を使用した拡大胸腺摘出術の経験から）

石井 大智

札幌医科大学呼吸器外科

6-2 当院における胸腺腫瘍に対するロボット支援下手術の現状

宮崎 拓郎

長崎大学 外科学講座 呼吸器外科

6-3 府立医大式剣状突起下アプローチロボット支援胸腺摘出術の短期成績

下村 雅律

京都府立医科大学大学院医学研究科 呼吸器外科学

6-4 胸腺腫術後再発例における再切除例と非切除例の予後比較

水野 鉄也

名古屋大学 呼吸器外科

6-5 縦隔腫瘍に対する da Vinci SP システムの導入経験

宮島 正博

札幌医大呼吸器外科

6-6 ロボット支援下剣状突起下アプローチによる拡大胸腺摘出術をいかに胸骨正中切開に近づけるか

岩田 隆

関西労災病院 呼吸器外科

14:53～15:23 【セッション7】 外科治療の動向

座長 井上 匡美（京都府立医科大学 呼吸器外科学）

7-1 日本における縦隔腫瘍および重症筋無力症に対する外科治療の全国的動向：
2014年～2023年の全国レセプトデータベース（NDB）解析

岡田 悟

京都府立医科大学呼吸器外科学

指定発言

奥田 勝裕（名古屋市立大学大学院 呼吸器・小児外科学）

村川 知弘（関西医科大学 呼吸器外科学講座）

7-2 日本胸部外科学会学術報告における縦隔胚細胞腫瘍手術数の年次推移
-胚細胞腫瘍手術は減少しているのか？-

中島 淳

日本赤十字社医療センター 院長

指定発言

山田 洋介（東京大学 大学院医学系研究科 病因・病理学専攻病理学講座
分子病理学分野）

15:23～15:35 【休憩】

15:35～15:59 【セッション8】 症例3 手術

座長 松本 勲（金沢大学大学院医学系研究科 呼吸器外科学）

8-1 肺穿破を伴った縦隔奇形腫の2例

石田 貴大

金沢大学 呼吸器外科

8-2 呼吸不全を伴う巨大 Type A 胸腺腫を ECMO 下に摘出した 1 例

竹内 大平

徳島大学大学院 胸部・内分泌・腫瘍外科学分野

8-3 ロボット支援下縦隔腫瘍摘出術後に局所再発を来し再手術となった一例

岡部 直行

福島県立医科大学 呼吸器外科学講座

8-4 抗 titin 抗体陽性の重症筋無力症合併胸腺腫に対して単孔用ロボットによる肋骨弓下アプローチで胸腺摘出を行った症例

金田 真吏

三重大学医学部附属病院 呼吸器外科

15:59～16:23 【セッション 9】 症例 4 診断

座長 清水 重喜（独立行政法人国立病院機構 近畿中央呼吸器センター
臨床検査科）

9-1 化生性胸腺腫の診断における YAP1 免疫組織化学の有用性

山田 洋介

東京大学 分子病理学

9-2 胸腺神経内分泌癌隣転移の 1 例

藤原 晶

北海道大学病院呼吸器外科

9-3 胸腺癌と胸腺腫の鑑別診断における PRAME・MECA-79 併用診断法の可能性

齊藤 朋人

関西医科大学 呼吸器外科学講座

9-4 高齢発症の前縦隔神経芽腫の1切除例

森下 敦司

徳島大学大学院 胸部・内分泌・腫瘍外科

16:23～16:47 【セッション 10】 症例 5 治療

座 長 舟木 壮一郎（兵庫医科大学 呼吸器外科学）

10-1 抗アセチルコリンレセプター抗体陽性頸部胸腺腫の1例

藤本 啓介

徳島大学大学院 胸部・内分泌・腫瘍外科学

10-2 胸腺腫を疑ったが術後に胸腺 MALT リンパ腫の診断となった2症例

山口 光

福島県立医科大学呼吸器外科学講座

10-3 FDG PET-CT にて FDG 高集積を呈した胸腺腫の2切除例

後藤 まどか

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院 呼吸器外科

10-4 胸腺摘出術を行った胸腺原発 MALT リンパ腫の4例

石原 駿太

京都第一赤十字病院

16:47～16:52 【閉会の辞】

会 長 松井 尚子（徳島大学大学院医歯薬学研究部臨床神経科学分野）

次期会長 新谷 康（大阪大学大学院 呼吸器外科学）